

**令和 6 年度第 2 回宗像市道路網整備計画策定委員会**  
**議事要旨**

■日 時：令和 7 年 3 月 24 日（月）10:00～11:30

■場 所：宗像市役所 3 階 304 会議室

■出席者：

|     |                                          |                             |
|-----|------------------------------------------|-----------------------------|
| 会 長 | 九州工業大学大学院工学研究院 教授                        | 吉武 哲信                       |
| 副会長 | 九州大学大学院工学研究院 准教授                         | 大枝 良直                       |
| 委 員 | 九州産業大学建築都市工学部建築学科 教授                     | 日高 圭一郎                      |
|     | 国土交通省九州地方整備局北九州国道事務所 所長<br>（代理：計画第一課 課長） | 掛田 信男<br>（代理：管谷 滋志）         |
|     | 福岡県建築都市部都市計画課 課長                         | 西 亮                         |
|     | 福岡県北九州県土整備事務所宗像支所 支所長                    | 高橋 祥之                       |
|     | 九州旅客鉄道株式会社赤間駅 駅長                         | 出田 貴宏                       |
|     | 一般社団法人宗像観光協会 事務局長                        | 品川 恭徳                       |
|     | 西鉄バス宗像株式会社 代表取締役社長                       | 江口 正男                       |
|     | 市民代表                                     | 合島 明美                       |
|     | 市民代表                                     | 伊賀 美穂                       |
|     | 市民代表                                     | 國廣 由佳                       |
| 事務局 | 宗像市都市整備部施設整備課                            | 西島 彰尚、高山 正利、<br>佐藤 丈二、大坪 歩生 |

**1. 開会**

**2. 議事録署名委員の決定**

事 務 局：本日は、委員番号 4 番の管谷代理委員、5 番の西委員にお願いしたい。

委 員 一 同：異議なし。

**3. 幹線道路網（案）の検討等について**

**（１）第 1 回策定委員会の振り返り 【資料 1】**

委 員 一 同：質問、意見なし。

**（２）幹線道路網（案）の検討 【資料 2】**

**●幹線道路網（案）の設定について**

会 長：P12 天平台地区の市道、天平台 1 号線と天平台 2 号線や玄海小中学校付近の市道、  
上新開・大池線の 3 路線は、道路ネットワークとして繋がっていないが、幹線道路  
網（案）とした意図は。

- 事務局：天平台 1 号線と天平台 2 号線は、都市計画道路であることから幹線道路網（案）に含めたもの。
- また、上新開・大池線は、宗像市地域防災計画において、災害時における臨時ヘリポートに指定している玄海中学校グラウンドへアクセスする路線であり、基本方針「災害に備えた道路機能の確保」の観点から緊急輸送道路を補完する路線として、幹線道路網（案）に追加したもの。
- 委員：都市計画道路であっても既に改良済であることやふれあいの森総合公園などの重要施設等へのアクセス路線でないとすれば、幹線道路網としては不要ではないか。
- 事務局：承知した。天平台 1 号線と天平台 2 号線は重要施設等へのアクセス路線という位置付けではないため、幹線道路網に含めるか否かについて、精査し、再度検討する。
- 委員：P12 実線が「現道がある路線」、点線が「計画はあるが現道がない路線」という認識でよいか。
- 事務局：点線は、本市の都市計画マスタープランにおいて、都市計画道路等を位置付けている路線を示している。
- 委員：上位計画及び関連計画に記載のない新規路線の検討において、例えば、P11 臨時ヘリポートへアクセスする路線について、県道宗像玄海線からアクセスした方が最短距離であると考えた場合、新たな路線を新設整備するという観点での議論はしないのか。
- 事務局：次回以降の議論となるが、整備方針や整備計画、個別施策等の検討に際し、そのような観点も含め検討する。
- 委員：幹線道路網の設定において、災害時の幹線道路の安全度は考慮する必要がある。例えば、国道 495 号の宗像市と岡垣町との市境では、土砂崩れが発生する懸念がある。そこで、県道野間須恵線について、緊急輸送道路を補完する路線として、検討してはどうか。また、一定の道路幅員が必要であるため、防災上重要な路線としては国道を設定した方が良いかもしれない。
- 会長：幹線道路網に加える場合、今後、当該路線の整備を進めるという方針になる。行政間でも調整や確認をお願いします。
- 事務局：緊急輸送道路を補完する路線として県道野間須恵線について精査したい。
- 委員：P11 宗像市役所周辺から一次緊急輸送道路である国道 3 号への経路があまり充実していないように感じる。一次緊急輸送道路への接続を強化するため、新たな路線の設定について検討をお願いします。
- 事務局：緊急輸送道路を補完する路線の新たな設定について、検討したい。
- 会長：今後、都市計画道路を見直す可能性があることを考慮すると、（都）徳重曲線等の長期末着手路線に係る整備方針について議論が必要と考える。
- 事務局：次回以降、議論したい。

### ●幹線道路網の現状と課題について

会 長：交通流動分析に使用しているビッグデータは何か。また、データ取得対象の路線は限定されているのか。

事 務 局：ビッグデータは、ホンダ社のカープローブデータである。また、データ取得対象路線は幅員 5.5m 以上の路線である。

会 長：P24 鉄道断面②と③について、混雑度は低いと問題ないと評価するのではなく、可能であれば利用してほしくない路線であると評価した方が良いと考える。また、狭隘道路が抜け道として利用されている路線はあると考える。そのような道路幅員が狭い、あるいは、交通量が多くないことから、ビッグデータによる混雑度等の流動分析では評価しにくい路線はあると考える。一方、現状における課題の把握としては、妥当と考える。

委 員：P24 鉄道断面④付近の混雑について、従前に踏切であった路線を高架にしたことにより、以前と比較して格段に利便性が向上した。また、都市機能の集積等も相まって、交通量も増大したもので、混雑は止むを得ないと考える。  
他方、城山中学校建替に伴い正門の位置を市道赤間 14 号線から県道直方宗像線に変更したことにより、赤間西交差点に係る混雑状況に変化が生じることが懸念される。

委 員：唐津街道赤間宿にあたる県道町川原赤間線の混雑も課題と考える。

委 員：例年、通学路危険箇所について PTA から市へ報告している。例えば、唐津街道赤間宿付近や森都病院から赤間小学校付近などの課題箇所についての議論を次回以降に願う。

会 長：ビッグデータによる交通流動分析では見つけにくい部分もある。本日は幹線道路を中心とした検討であるが、幹線道路以外の議論を行う際には、前述のような課題を含め、可能な範囲でデータを整理しておくこと。

事 務 局：承知した。

### ●幹線道路網の施策の方向性（案）について

会 長：基本方針、背景、施策方針、アクションプランと整理されている。本日は基本方針から施策方針までを確認及び議論したい。

例えば、『背景、現状・課題』中に、実線圏と点線圏がそれぞれあるが、その定義は。

事 務 局：実線はデータ分析等から関連が確認できるもの、点線は本市が定める都市計画マスタープラン等の上位計画において示した内容かつ本計画との関連性が認められるもの。

委 員：P39「幹線道路網の施策の方向性（案）」とあるが、「道路網の施策の方向性（案）」とした方が良いのでは。

事 務 局：幹線道路網のあり方について、個別施策を含め、より具体の議論をお願いしたい。  
他方、幹線道路網の機能を補完する、あるいは、道路交通に係る利便性の向上を図

るなどの視点を踏まえ、幹線道路以外の道路のあり方について、今後、整備する場合の方針や留意点等を示すための議論をお願いしたい。

委員：P39【今後の課題（施策実施時の留意事項）】は、アクションプランを検討する際の課題という認識でよいか。

事務局：お尋ねの通り。本計画と関連する計画等を踏まえたものである。

会長：本計画と関連計画との関係性が分かりやすく図示されていると良い。

事務局：承知した。

#### 4. 次回の開催予定日について

事務局：次回会議の開催は令和7年7月頃を予定している。

#### 5. 閉会

以上